般質

髙橋芳夫議員

# 心豊かに生きるため高齢化 社会に対応した支援を

# 健康長寿を目指す

世帯へのサポ 策を展開する。

できるなど気持ちがし れている。意思疎通が 介護を必要とする高齢 長生きできるような施にあればこそ、健康で が弱くなり住宅内や外 「進行する高齢化 環境の かりしていても足腰 強化を図る。」とさ 確保の 車椅子を購 また、 -体制 中で  $\mathcal{O}$ 

貸与サービスは、1保険制度に福祉用品 障害者支援制度では、が可能である。また、 負担で車椅子の 所得に応じて自 補装具支給サービスで 場合や 不公平感の不公平感の 割負担

岸健康福祉課長 11月ス割の 介護 る。 を考えていく必要があ

区の

いない。情勢により見設置することになって災計画では、車椅子を 1台か複数台必要と思 考えていない。 設置については明確に 健康福祉課長 館に防災の面からも か必要であるが、い。情勢により見 町の

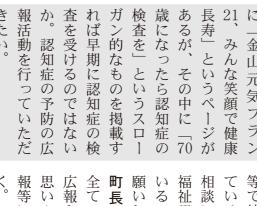


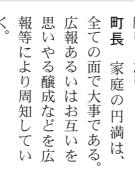
しごと創生総合戦略」

に策定さ

やまお知ら

安心・安全な生





願いしたい。 福祉課が窓口となって はるので是非相談をお ていく。 等で情報の提供に努め また、 個別の

# 中村忠行議員 行政情報

 おい」とある。「金山町ま物の所災力強化、一斉メール配信構築運用事ール配信構築運用事ール配信構築運用事で、一方と大雨や大雪等の内容と大雨や大雪等の内容と大雨や大雪やが災情報や「振り込め い」とある。「金山町ま場になると聞こえにく を2月から配信し、2 月19日発行「広報お知らせ版」に登録方法を 掲載した。また最上広 域消防本部からの消防 団部長以上へのメール 配信を全ての消防団員 に配信する方向で協議 している。 している。 力を借りながら、区長、 力を借りながら、区長、 か変関係者の話を聞き

メールー緊急時

での

情

報伝達を

こえにくいては、約

佐藤総務課長

「人工衛星」と称する

などの事

火災の

地震や

うなっているか。緊急時の情報伝達はど

域防災力強化、一総合戦略」の中で

るか

について改めて伺う月質問したメール配

ち

中村議員 行政情報一 育メール配信の予算処 が。また、メールドメ インを見ると「バイザ 総務課長 「地 を で契約した。 型で契約した。 型で対象を の会社と契約したか。 地方創生

団幹部へのメール型 を最上広域からの消 案には「Jアラート

消 防

行政情報、

テレビール配信、

タ

放送による

り、28年度予算でのお知らせ情報」

金山町雪害防止対策連絡会議より、お知らせしま

朝夕は気温が低くなるため、路面凍結による車のス リップ事故に注意し、歩行者は慎重に事故のないよ う歩行横断しましょう。

また、火災の多く発生する時期ですので、火災防止

放送予定日時: 2月23日から2月26日まで の 午前7時45分と午後5時

\*利用者情報の変更・解除はコチラ

・ップを改 ・ ・ 度予算で

送」になったがあり、があり、

った形で対心ト〜。 町防災計画の体制に則整ってはいない。金山整ってはいない。金山の本間に見の環境は

治体クラウドセキュリ 治体クラウドセキュリ ではないか。

環境整備は出来てい 即座にメール配信出来 ず、24時間、町外に出て

総務課長 技術革新は 総務課長 技術革新は 目を見張るものが有り、 公共機関や企業に対す の対応では難しい現状 の対応では難しい現状 成間業者と かいりと技 職員だけ

住者テ R策

ンバー制度を含めた自得してもらい、マイナ採用か町職員に資格取け、アイナーエンジニアの 内に設備構築し を改定し 一 築し、ネッ にせず町庁舎

るのではないか。 総務課長 一斉メール を庁舎内で話し合いが も庁舎内で話し合いが あったが、現時点では あったが、現時点では があったが、現時点では があったが、現時点では がるさと寄付」 へのPR計画は。 へのPR計画は。 体での危機管型

いのト 、る る る 互 ! 「ふるさとチ ふるさと納税サイ は行って

考えると民間活力を活いる。経常収支比率なの相互リンクは行って いては、 康福祉課 お知らせ版



寿大学

11 金山町議会だより 第105号 金山町議会だより 第105号 10